

しるばータイムス @しまね

Vol. **6**

令和元年
10月発行

次
CONTENTS

- ◆ センター紹介「公益社団法人 益田市シルバー人材センター」・・・ 1・2
- ◆ 令和元年度 事業計画に基づく活動
実務研修の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3・4
中山間地域等におけるシルバー派遣事業の展開・・・・・・・・ 5
- ◆ TOPICS・賛助会員のご紹介「美郷町」・・・・・・・・・・・・・・ 6



万葉集第一の歌人 「柿本人麻呂」ゆかりのまち

益田市は、島根県西部の最先端に位置しています。平成十六年十一月に旧益田市と旧美都町・匹見町が合併し、延面積は、733、20平方キロメートルと県内一の広さを持つ現在の益田市が誕生しました。市の中心部に平成十七年十月にオープンした石見美術館・いわみ芸術劇場からなる複合施設「島根県芸術文化センターグラントウ」があり、新しい文化がここに集い、ここから広がりに人气的になっていきます。

また、JR山陰本線「戸田小浜駅」からほど近いところに、山陰の「モン・サンミッシェル」と呼ばれる「宮ヶ島衣毘須神社」があり、観光のスポットになっています。中国山地の西南から北上する高津川流域に益田平野が形成され益田川とともに日本海に注いでいます。その沖に鴨島と呼ばれる島が存在していたとされています。

鴨島は十一世紀初めの大地震で水没しましたが、八世紀初め、飛鳥時代に国司として石見に赴任した柿本人麻呂が最期を迎えた地と言われています。柿本人麻呂は、現存する日本最古の歌集「万葉集」の第一の歌人と言われ、後世、山部赤人と共に歌聖と呼ばれ称えられ、また三十六歌仙の一人で、



山陰のモンサンミッシェル「宮ヶ島」



「グラントウ」

平安時代から「人丸」と表記されることもあります。その「万葉集」の梅歌の序文から引用して元号「令和」が採用されたことは記憶に新しいところです。

柿本人麻呂から三百年後の石見国司が、藤原国兼です。国府は現在の浜田市にありましたが、その後国兼の子孫が土着して大きな平地を求め西の益田に本拠地を移して益田氏を名乗りました。戦国時代は大内氏と緊密な関係を保ちつつ、益田氏は四百年にわたってこの地を支配しました。最盛期は、大内氏の庇護を受けていた画聖・雪舟が寿像画に描いた益田兼堯の時代です。雪舟は兼堯に招かれ晩年を益田で送りこの地で没したとされています。

江戸時代、高津川以西は津和野藩、以東は浜田藩の領地となって益田の地は分断されましたが、昭和に入って町の合併が進み、現在は中世益田氏の支配地域がほぼそのまま益田市となっています。市内には、柿本人麻呂の生誕、終焉の伝承が残る二つの神社もあり、またゆかりの万葉公園の「万葉植物園」では、万葉集に詠まれた約百五十種の植物を観賞することもできます。新元号の典拠が万葉集であることにちなみ、フランチア「花文字」や「梅花の歌の序文」とその解説を記載した歌版も設置されています。

柿本人麻呂の生誕、終焉の伝承が残る二つの神社もあり、またゆかりの万葉公園の「万葉植物園」では、万葉集に詠まれた約百五十種の植物を観賞することもできます。新元号の典拠が万葉集であることにちなみ、フランチア「花文字」や「梅花の歌の序文」とその解説を記載した歌版も設置されています。



歌人「柿本人麻呂」像



(公社)益田市シルバー人材センター



益田市では毎年十月、国内で唯一現役の滑走路を走ることができる萩・石見空港マラソンが開催されます。清流「高津川」や「日本海」の雄大な景色を眺めながら走るマラソンは、良好なコース状況と相まってランナーから好評を得ており参加者は年々増加の傾向にあります。

しかしながら雄大な景色を誇る風光明媚な日本海では、世界的に問題となってきた海洋プラスチックごみ等の漂着物が非常に多く、残念な景観となりつつあることから、益田市シルバー人材センターでは、全国から来られるみなさんにきれいな日本海の海岸線を見て頂くことと、社会貢献活動（ボランティア）の一環として会員・役員総出で持石海岸の清掃活動を行っています。海岸線添いを走るランナーからは、「きれいな海と海岸線のコントラストが素晴らしい。」とゴミの取り除かれた砂浜や海岸線の美しさに感激の声が多く寄せられており、ボランティアに参加する会員のやる気を一層盛り上げています。

また、会員の趣味・特技を生かした「シルバー会員作品展」を、市内スーパ―の特設会場を舞台に毎年一回、二日間かけて開催しています。腕に自信のある会員の力作、書道や絵画、手芸品、木工作品等多種多様な作品を展示し、多くの一般来場者や会員の目を和ませています。

会場では来場者との話も弾み、シルバー人材センターと地域住民との小さなつながり

りの輪が花開いてきつつあり、今後もその輪を少しずつでも大きな輪になるよう努めていきたいと思っています。

子どもの笑顔に癒されて

シルバー派遣事業は平成二十三年度一契約からスタートし、平成三十年度実績は百二十七契約、就業延会員数約一万人まで実績を積み上げてきました。就業内容も自動車部品関連、電子部品、繊維産業と工業的なものから、地元スーパ―での惣菜づくりや陳列、居酒屋での配膳業務、福祉施設の介護補助や調理業務、マンション管理やバスでの送迎、清掃等多様な内容となっています。

地元スーパ―での陳列作業やスイミングスクールのバスの送迎では、自分の孫以上の年齢差がある子供たちと接する機会に、現役の子らしい子供たちの言動に驚嘆し微笑ましい姿を見たりすることが多く、「自分自身穏やかな気持ちになれる。子供って何かいいよね。」と会員もパワーをもらい、一層就業の励みになっています。



スイミングスクール送迎

また、自動車部品関連工場で就業する会員は、「長年勤めてきた好きな自動車整備の経験を活かして、高齢になっても自動車部品関連の仕事に携われるのは幸せ。」と元気に就業しています。



自動車部品の検査

人生百年時代に向かって

益田市もかつてない少子高齢化の渦中にあるなか、地域住民の皆さんの要望も時代とともに多様化し、かつそれに対応する会員の平均年齢も年々高くなってきています。シルバー人材センターに入会することで仲間を増やし、皆さんと会話をしたり体を動かすことで気力・体力の維持に繋がります。人生百年時代と言われる中、六十代、七十代でのリタイアはまだまだ早い気がしませんか。

労働人口が不足する地域のために、今までの人生経験や趣味・特技を活かし、無理のない範囲の就業で小さい乍ら恩返しをする、そんな生き方を益田市シルバー人材センターは応援します。

文・公益社団法人益田市シルバー人材センター

理事長 中井 賢一

6,000人の就業を支える連合体制の基盤づくり

～ 令和元年度 事業計画に基づく活動 ～

現在、全国的に取組んでいる「第2次会員100万人達成計画」に基づき、令和2年度までの期間を「6,000人の就業を支える連合体制の整備」の基盤づくりの時期に位置づけています。令和元年度は、島根県の「まち・ひと・しごと創生島根県総合戦略」における「中山間地域・離島対策」を踏まえ、「新規会員の確保」と「安全・適正な就業環境の確保」に焦点をあて、「会員数4,320人」を目指しています。

とりわけ「新規会員の確保」の取組にあたっては、昨年度の中国ブロックの研修会を踏まえ「役員による勧誘活動計画」を展開しています。まずは、会員理事が率先して、1人10名に声かけをし、その成果をすべての会員の勧誘活動に広げようとするものです。



実務研修の開催

「生きがいと地域のニーズを結びます。」魅力あるシルバー人材センターを目指して役職員のスキルアップを図ります。

このたびは、事業計画に掲げた「新規会員の確保」や「安全・適正な就業環境の確保」などの諸課題に取組むにあたり、役職員を対象とした研修を開催しました。

安全就業対策に係る実務研修

日時 令和元年8月20日
場所 島根県民会館305会議室

安全・適正な就業環境の確保・維持にあたっては、「除草・草刈等作業」「剪定作業」を対象とした会員による自主点検の定着を図っています。昨年度の研修に引き続いて自主点検の実施状況の報告を中心とした研修を開催しました。

昨年度の研修以降、新たに6センターで会員による自主点検の取組みがスタートしており、導入事例や運用方法の紹介、使用されている点検表などの情報交換が行われました。今後も研修の機会を通じ各センターの取組事例や課題等を共有し、県内における当該自主点検を含む安全就業対策の標準化を図ることを確認しました。



自主点検チェックシートの例



高齢者活躍人材確保育成事業等に係る実務研修

日時 令和元年7月29日
場所 タウンプラザしまね6階
中会議室

国の委託事業である高齢者活躍人材確保育成事業は、シルバー人材センター事業の積極的な周知・広報を実施するとともに、技能講習や就業体験を行うことにより新規会員等を拡大することを目的としています。本研修ではこの事業を活用した各センターでの取組みや課題について情報や意見交換が行われました。

昨年度から、松江や出雲での技能講習では、最終日のガイダンスにおいてセンター職員と受

講者によるグループ面談を実施しています。センター職員から直接仕事の説明を受けることで、入会直後の就業につながっている事例が紹介されました。

また、昨年度から取組む受講者募集用チラシや広報誌を活用した会員による勧誘活動についての取組状況や課題についても共有し、下半期に向け、積極的な事業の活用を確認しました。

ガイダンス



1 センターから提示された募集中の仕事等の中から、関心・興味のある仕事を選びます。

関心のあるお仕事アンケート

シ.セ.番号	職種	職種名
101	清掃	清掃員
102	調理	調理師
103	介護	介護士
104	事務	事務員
105	その他	その他

2 関心・興味のある仕事をもとに、グループ面談を行います。グループ面談は、希望に応じて1~3回繰り返します。

グループ・個人面談の手順

グループ	メンバー	面談内容
1	田中 様	清掃業務について
2	山田 様	調理業務について
3	佐藤 様	介護業務について
4	鈴木 様	事務業務について

3 グループ面談を終えた受講者から、個人面談を行います。

入会・就業



受講無料
60歳以上の方

秋のおすすめ講習

(お問い合わせ) TEL.0120-78-1142
(島根県シルバー人材センター連合会)

技能講習 定員 各10名(選定あり)

介護補助・清掃スタッフ育成講習

介護施設の専門職員の補助的な業務をするために役立つ知識を学びます。介護サービスに関わるお仕事に関心のある方におすすめの講習です。また、年末に備え、清掃のプロの技術を学びます。

松江会場

10月29日(金)~31日(日)
10時~16時
松江市シルバー人材センター

出雲会場

11月19日(金)~22日(日)
10時~16時
出雲商工会議所

清掃スタッフ育成講習

清掃の基礎知識、モップや洗剤の使い方、床や窓ガラスのクリーニング技術を学びます。実習を交えながら様々なコツやノウハウを習得することを目指します。

吉賀会場

10月17日(金)~18日(土)
10時~16時
吉賀町社会福祉協議会

雲南会場

11月12日(金)~13日(土)
10時~16時
雲南市シルバー人材センター

調理スタッフ育成講習

調理のお仕事に関心のある方にお勧めの講習です。福祉・保育施設やスーパーマーケットをはじめ、多くの職場で役に立つ知識やノウハウを学びます。



益田会場

10月24日(金)~25日(土)
10時~15時
益田市立保健センター

保育補助・調理スタッフ育成講習

保育や子育て支援のお仕事に関心をお持ちの方に おすすめの講習です。乳幼児(0歳~就学前)を対象とした保育・調理の基礎知識、今と昔の子育ての違い等を学びます。



松江会場

11月27日(金)~29日(日)
10時~16時
ポリテクセンター島根

中山間地域等におけるシルバー派遣事業の展開

会員拡大に向け、国や島根県のご支援のもと、中山間地域・離島でのシルバー派遣事業の展開や新たなシルバー人材センター設置の働きかけを行っています。その取組のなかで、平成30年度には隠岐の島町シルバー人材センターが設立されました。

さらに今年から、県央地域での展開を強化するため、美郷町のご理解、ご支援のもと、邑智分室を開設しました。早速、企業への広報活動やシルバー人材センターの紹介も兼ねた各種セミナーを実施しています。

邑智分室開所式

令和元年5月8日(水)
美郷町保健福祉センター



ご来賓の皆様と安達会長



ご祝辞 嘉戸 隆 美郷町長

5歳若返る
身だしなみとマナー



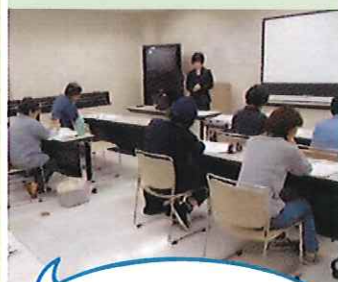
生活の中で活かせることは活かしたいと。いきいきした毎日が過ごしたいものです。

シニアのための
エンディングノート



親のことまでと思っていたが、自分たちのことをどう考えるべきかと悩まされました。

シニアのための
自己分析セミナー



このようなセミナーを一度だけではなく、何度も続けてもらえると...

県央地域における派遣事業の展開等に関する要請活動

令和元年8月28日(水)、安達紘二会長、糸賀耕一専務理事が島根県庁を訪問し、新田典利商工労働部長に丸山達也島根県知事あての要請書を渡し、シルバー人材センター事業への支援要請を行いました。

当連合会発足時からの課題である中山間地域等におけるシルバー派遣事業の展開及び未設置地域へのセンター設置促進にあたっては、邑智分室での活動等へのさらなる支援の継続を要請しました。さらに、美郷町での女性の職域拡大の取組などの活動について、同席された太田志朗商工労働部次長、田中麻里商工労働部参事、川本ゆかり雇用政策課長からご助言や励ましのお言葉をいただきました。



消費税の改定に伴うお知らせ



令和元年10月から消費税率が8%から10%へ改定されます。シルバー人材センターのご利用料金にも消費税が含まれており、令和元年10月からの改定に伴い、このご利用料金も10月以降のご利用分については新税率で計算した金額でご請求させていただきます。

会員の皆様にお支払いする配分金につきましても、10月からは2%の増税分を含んだ金額になります。

何とぞご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

賛助会員大募集!

特典

- HPへのバナー掲載
 - 月刊誌の進呈
 - 機関誌への広告掲載
- ※詳細はお問い合わせください。

今後はこちらを契機に、島根県シルバー人材センター連合会 邑智分室や美郷町社会福祉協議会が事務局の「美郷町シルバー人材センター」と協力し、高齢者の生きがい対策としても町内の高齢者の活躍の場の拡大を推進していこうと美郷町は決意を新たにしております。

「美郷町」

県央地域における高齢者の就労を広域的に展開していくために、今年の5月8日に「島根県シルバー人材センター連合会 邑智分室」が我が町、美郷町へ開所されました。



美郷町公式マスコットキャラクター「みさ坊」



賛助会員のご紹介
シルバー人材センターの趣旨に賛同し、応援して頂いている団体様です。

編集後記

昔から「暑さ寒さも彼岸まで」と言われるとおり、ようやく涼しい季節となりました。読書や食べ歩き、スポーツや旅行など、楽しい計画をされている方も多いことでしょう。

さて、「平成」から「令和」へと新しい時代になった今年、当連合会は、松江市西川津町の松江市シルバーワークプラザから、松江市殿町のタウンプラザに変更（2階）へ事務所を移転しました。島根県庁のすぐ近くで以前より交通の便もよく、国宝松江城や武家屋敷、遊覧船で巡ることのできる宍道湖や堀川など、近くには歩いて行ける観光スポットも多くあります。お近くへお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

また、本文にありましたように、美郷町に邑智分室を設置しました。この分室では、県央地域における普及啓発や事業の推進と同時に、シルバー派遣事業を活用したい企業や、もっと地域で活躍したいシニア世代の方々のお役に立てるよう、同世代の職員が美郷町シルバー人材センターの職員とともに奮闘いたします。

今後は隠岐の島町においても分室の設置を予定しており、県内の市町村すべてにシルバー人材センターの設置ができるよう努力していく所存です。

公益社団法人 島根県シルバー人材センター連合会 TEL.0852-28-1171
〒690-0887 松江市殿町8番地3 タウンプラザしまね2階 FAX.0852-28-1173

E-mail shimane-ren@sjc.ne.jp HP <http://webc.sjc.ne.jp/shimane/>